

平成25年度事業報告書

(自 平成25年4月1日 ～ 至 平成26年3月31日)

公益財団法人岡田茂吉美術文化財団

I. 美術館運営事業

1. 展覧会の開催

MOA美術館及び箱根美術館を、年間300日以上開館運営し、尾形光琳筆国宝「紅白梅図屏風」をはじめ、所蔵する日本及び東洋の美術品をテーマに沿って展示すると共に、他館との協力のもと優れた美術品を一堂に集めた特別展・企画展・平常展・小企画展を開催した。

(1) MOA美術館(総入館者数 222,830名)

① 特別展

○ 平成25年7月26日～8月20日(期間入館者数 22,023名)

富士山世界文化遺産登録記念企画 描かれた富士

わが国の最高峰・富士山は、古来より神が宿る霊山として崇められ、和歌や絵画の主題として取り上げられてきた。中でも、江戸時代に葛飾北斎が描いた「富嶽三十六景」は世界的な名画として親しまれている。この度、富士山が世界文化遺産に登録されたのを記念し、横山大観筆「群青富士」をはじめ「富嶽三十六景」などを展覧し、そこに表現された富士山の多彩な美術を概観した。

出陳件数 82件

主催 MOA美術館

後援 静岡県、静岡県教育委員会、熱海市、熱海市教育委員会

○ 平成25年8月31日～10月2日(期間入館者数 21,112名)

人間国宝三人展 — 佐々木苑子・室瀬和美・藤沼昇 —

本展は、わが国の伝統工芸界を代表する重要無形文化財保持者(人間国宝)の作品を展覧し、その極められた美に迫るもので、「紬織」の佐々木苑子氏、「蒔絵」の室瀬和美氏、「竹工芸」の藤沼昇氏の作品を展示した。

出陳件数 33件

主催 MOA美術館

○ 平成25年10月4日～11月13日(期間入館者数 21,667名)

「樹下美人図」大谷探検隊将来100年記念 樹下美人と樹下人物

シルクロードの至宝 初の同時公開!

MOA美術館所蔵重文「樹下美人図」と東京国立博物館に所蔵重文「樹下人物図」の2作品は明治末年西本願寺門主大谷光瑞師派遣の中央アジア探検隊によって将来されたもので、東トルキスタン、現在の新疆ウイグル自治区トゥルファンの喀喇和卓古墳から出土し、別ルートで日本にもたらされたものである。その後、分蔵されていたが、このたび「樹下美人図」が日本に将来され100年となることを記念し、初めて同時公開し、

名品「舍利容器」（東京国立博物館）もあわせて展示し、西域の影響を受けて制作された唐時代の作品や南宋時代以降宮廷で愛された絵画、陶磁など、当館の中国美術コレクションと共に展示した。

出陳件数 41件

主催 MOA美術館

② 企画展

○ 平成25年3月22日～4月24日（期間入館者数 18,149名）

所蔵企画展 湯女図と初期風俗画

出陳件数 重要文化財3件、重要美術品1件を含む18件

○ 平成25年4月26日～6月12日（期間入館者数 21,676名）

所蔵企画展 美術品で楽しむ和のデザイン

出陳件数 国宝1件、重要文化財2件、重要美術品2件を含む52件

○ 平成25年6月14日～7月23日（期間入館者数 24,867名）

所蔵企画展 江戸の四季—浮世絵にみる歳時とくらし—

出陳件数 重要文化財2件を含む85件

○ 平成25年8月23日～10月2日（期間入館者数 24,724名）

所蔵企画展 茶の湯の道具

出陳件数 重要文化財2件、重要美術品1件を含む59件

○ 平成25年11月15日～12月24日（期間入館者数 31,868名）

所蔵企画展 日本画の巨匠—大観・春草・玉堂・栖鳳—

出陳件数 56件

○ 平成26年1月1日～1月29日（期間入館者数 16,746名）

広重「東海道五十三次」特別陳列「広重の梅と桜」

出陳件数 98件

○ 平成26年1月31日～3月12日（期間入館者数 35,266名）

国宝「紅白梅図屏風」と所蔵名品展

出陳件数 国宝3件、重要文化財29件、重要美術品6件を含む55件

○ 平成26年3月14日～4月9日（期間入館者数 19,482名）

桜花の宴 重要文化財「花見鷹狩図屏風」

出陳件数 重要文化財1件を含む29件

③ 平常展

4月展観 ○平成25年4月1日～4月30日（総入館者数 14,712名）

国宝1件、重要文化財10件、重要美術品8件を含む74件からなる平常展を開催した。

5月展観 ○平成25年5月1日～5月31日（総入館者数 14,750名）

重要文化財9件、重要美術品10件を含む135件からなる平常展を開催した。

6月展観 ○平成25年6月1日～6月30日（総入館者数 16,678名）
重要文化財9件、重要美術品10件を含む135件からなる平常展を開催した。

7月展観 ○平成25年7月1日～7月31日（総入館者数 16,469名）
国宝1件、重要文化財9件、重要美術品10件を含む91件からなる平常展を開催した。

8月展観 ○平成25年8月1日～8月31日（総入館者数 22,816名）
国宝1件、重要文化財1件、重要美術品6件を含む60件からなる平常展を開催した。

9月展観 ○平成25年9月1日～9月30日（総入館者数 16,880名）
国宝1件、重要文化財11件、重要美術品4件を含む77件からなる平常展を開催した。

10月展観 ○平成25年10月1日～10月31日（総入館者数 16,845名）
国宝1件、重要文化財9件、重要美術品4件を含む107件からなる平常展を開催した。

11月展観 ○平成25年11月1日～11月30日（総入館者数 20,246名）
国宝1件、重要文化財9件、重要美術品4件を含む107件からなる平常展を開催した。

12月展観 ○平成25年12月1日～12月24日（総入館者数 20,019名）
国宝1件、重要文化財9件、重要美術品7件を含む70件からなる平常展を開催した。

1月展観 ○平成26年1月1日～1月31日（総入館者数 17,352名）
国宝1件、重要文化財2件、重要美術品2件を含む72件からなる平常展を開催した。

2月展観 ○平成26年2月1日～2月28日（総入館者数 21,677名）
重要文化財6件、重要美術品4件を含む70件からなる平常展を開催した。

3月展観 ○平成26年3月1日～3月31日（総入館者数 24,386名）
国宝1件、重要文化財12件、重要美術品7件を含む97件からなる平常展を開催した。

(2) 箱根美術館（総入館者数 163,774名）

① 常設展示

- 平成25年4月1日～平成26年3月31日
箱根美術館開館当時の展示を一部再現し、重要文化財1件を含む94件からなる、縄文から江戸時代にわたる日本古陶磁を中心とした常設展示を開催した。
 - 別館においては、第1展示室において平成25年12月21日からMOA岡田茂吉賞受賞作家の作品10点を展示した。また年間を通して、創立者岡田茂吉が提唱した事業を、解説及び写真パネル等により紹介した。
- ② 小企画展
- 平成25年4月1日～6月10日
8件からなる「人間国宝展」を開催した。
 - 平成25年6月11日～7月31日
11件からなる「飯塚琅玕齋と人間国宝藤沼昇展」を開催した。
 - 平成25年8月1日～9月30日
10件からなる「青花のやきもの展」を開催した。
 - 平成25年10月1日～12月21日
11件からなる「中国 明・清の陶磁器展」を開催した。
 - 平成25年12月22日～平成26年2月3日
13件からなる「仁清・乾山と京焼展」を開催した。
 - 平成26年2月4日～平成26年3月31日
10件からなる「中国 宋の陶磁器展」を開催した。
- (3) 平成26年度以降のMOA美術館展示企画の立案
- ① 特別展
- 平成26年7月11日～9月3日
光のアートで遊ぼう！
 - 平成26年9月26日～10月28日
又兵衛「豊国祭礼図屏風」と「浄瑠璃物語絵巻」
 - 平成26年10月31日～12月24日
第19回MOA岡田茂吉賞展
アートフェア
- ② 企画展
- 平成26年4月11日～5月7日
江戸の華 琳派展
 - 平成26年5月9日～6月11日
近代日本画の華 竹内栖鳳展

○平成26年6月13日～7月6日

浮世絵の華 春章「婦女風俗十二ヵ月図」と「雪月花図」

○平成26年9月6日～9月24日

北斎「富嶽三十六景」

2. 賛助会員（友の会）の募集

- (1) 会員数 12, 323名
- (2) インターネットによる申込制度を構築。

3. その他

(1) 季刊誌の発行

- ① 財団活動を広く知らせるための「MOA美術館 美の友」誌を、4月・7月・10月・1月の4回発行し、MOA美術館来館者と友の会会員に配布した。

(2) 美術品の国内外の展覧会への貸出

国内11件、13会場の国内外展覧会に対して、国宝1件、重文9件を含む106件の所蔵美術品を貸し出した。〈詳細別紙添付〉

II. 表彰・コンクール事業

1. MOA岡田茂吉賞

優れた作品を制作した芸術家の顕彰と奨励により、日本美術の発展に寄与することを目的とした「MOA岡田茂吉賞」の第19回審査に向けて、推薦委員23名が大賞候補25件、新人賞候補18件を推薦した。

今後、審査会を平成26年6月22日(日)に、「第19回MOA岡田茂吉賞展」を10月31日から12月24日に実施予定。

2. 第25回MOA美術館全国児童作品展

美を通して心の教育、「美育」を進めていくべく、家庭、地域、学校と連携し、日々取り組んでいる創作活動を奨励することで、「生命を尊ぶ心」「心豊かな人間」形成を目的として実施した。

- ① 期間 平成26年1月1日～2月19日
- ② 内容 国内374会場、海外24会場で開催されたMOA美術館児童作品展の応募作品452, 169点から選ばれた全国展入賞入選作品303点を表彰し、MOA美術館円形ホールに展示した。
- ③ 表彰 表彰式を平成26年1月26日に、内閣官房副長官補 古谷 一之氏、文部科学大臣政務官 富岡勉氏、外務省国際文化交流審議官 斎木尚子氏、農林水産省生産局長 佐藤一雄氏他の来賓を迎え、館内能楽堂に於いて開催した。

個人の部

	絵画	書写
内閣総理大臣賞	1点	1点

文部科学大臣奨励賞	6点	6点
外務大臣賞	3点	—
厚生労働大臣賞	1点	1点
農林水産大臣賞	1点	1点
日本PTA全国協議会会長賞	1点	1点
全国子ども会連合会会長賞	1点	1点
ボーイスカウト日本連盟理事長賞	1点	1点
審査員賞	1点	1点
金賞	4点	2点
銀賞	20点	5点
銅賞	30点	10点

団体の部

文部科学大臣奨励賞学校奨励賞 6校(8,112校中)

平成16年より、学校・地域・家庭ぐるみの豊かな情操教育の充実に寄与し、優秀な作品を多く輩出している小学校に対して、文部科学省より文部科学大臣奨励賞学校奨励賞を以下の6校に下付。

北海道 江別市立 中央小学校
 福井県 鯖江市 神明小学校
 大阪府 岸和田市立 東光小学校
 鳥取県 米子市立 車尾小学校
 広島県 福山市立 川口小学校
 徳島県 つるぎ町立 貞光小学校

厚生労働大臣賞 2児童作品展実行委員会

児童作品展を中心に、地域の医療機関での作品展示、ボランティア協力、地域のコミュニティー施設等での日本文化の実践等を通じて、子どもたちの健全なる育成に寄与する活動をしている実行委員会に対して、厚生労働省より、厚生労働大臣賞を以下2児童作品展実行委員会に下付
 北海道名寄児童作品展実行委員会
 広島県尾道児童作品展実行委員会

④ 後援 文部科学省、外務省、農林水産省、厚生労働省、日本ユネスコ国内委員会、公益社団法人日本PTA全国協議会、公益社団法人全国子ども会連合会、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟、全国新聞社事業協会、公益財団法人海外日系人協会、全国連合小学校長会

⑤ 図録 全国展の入賞作品、感想文、歴代受賞者の歩みをおさめた「第25回MOA美術館全国児童作品展」の図録を作成し、関係者に配布した。

⑥ 海外との交流

平成25年5月18日～5月30日の期間、ホノルル美術館（米国・ハワイ）にて、MOA美術館全国児童作品展入賞作品30点を展示し、日本の児童の絵画作品を通して文化の交流を図った。

3. その他の顕彰・奨励

- (1) 日本伝統漆芸展MOA美術館賞
日本工芸会が、漆芸の健全な発展に寄与するため、昭和59年より日本伝統漆芸展を全国規模の公募展として開催しており、この充実・発展と奨励のため、第31回日本伝統漆芸展MOA美術館賞への奨励金を交付した。
- (2) 日本伝統工芸展奨励賞
日本工芸会が、我が国工芸の健全な発展に寄与することを目的として、昭和29年より日本伝統工芸展を全国規模の公募展として開催しており、この充実・発展と奨励のため、第60回日本伝統工芸展奨励賞への奨励金を交付した。
- (3) 日本工芸会東日本伝統展MOA美術館賞
日本工芸会東日本支部が、伝統工芸技術の保存育成を目的として作品を公募して優秀な作品を奨励しており、この充実・発展と奨励のため、第54回東日本伝統工芸展MOA美術館賞への奨励金を交付した。

Ⅲ. 体験活動等の事業

1. 日本文化の体験

茶の庭や茶室、茶道具等に触れて抹茶を喫する茶の湯を通して、日本文化を体験する事業を、美術館開館日に、MOA美術館の茶の庭内の茶室一白庵及び箱根美術館の茶室真和亭において行うとともに、当館及び外部における茶会などを行った。

(1) 茶会

① 第28回光琳乾山忌茶会（参会者数 691名）

創立者の構想に基づき造営した京都広沢池畔・平安郷において、尾形光琳、尾形乾山の命日に因み、顕彰する茶会を開催した。

- | | | | | | |
|-----|-----|-----------|---------|-----|------|
| i | 期日 | 平成25年6月2日 | 330名 | ・3日 | 361名 |
| ii | 会場 | 京都・平安郷 | 嵯峨広沢池畔 | | |
| iii | 席担当 | 濃茶席 | 野村美術館 | | |
| | | 薄茶席 | 東京美術青年会 | | |
| | | 薄茶席 | MOA美術館 | | |

② 茶席

- | | | | |
|---|------|-------------|---------|
| i | 利用者数 | 一白庵（MOA美術館） | 21,776名 |
| | | 真和亭（箱根美術館） | 38,728名 |

(2) 夏休み能楽サークル（8/10）

第29回夏休み能楽サークル（参加者191名）

- ① 期日 平成25年8月10日（小中学生28名、高大生3名、保護者160名）
- ② 内容 能楽器体験（小中学生対象）
能楽講座（保護者対象）
能楽観賞 能 「黒塚」宝生流 佐野登 他
狂言「樋の酒」和泉流 野村萬斎 他

(3) 人間国宝ワークショップ

- ①人間国宝直伝！スペシャルトーク & デモンストレーション親子ワークショップ「蒔絵」ってなんだろう？
- ・講演（参加者数 90名）
 - 日時：9月16日（月・祝）10:30～12:00（参加費高校以上500円、中学生以下無料）
 - 場所：能楽堂
 - 講師：蒔絵 重要無形文化財保持者 室瀬和美、竹工芸 重要無形文化財保持者 藤沼昇、
 - ・ワークショップ 体験者 37名（内子ども20名、大人17名）
 - 日時：同日13:30～15:30（参加費1組2000円）
 - 会場：応接室
 - 指導：室瀬和美
- ②「重要無形文化財 細川紙 手漉き和紙づくりに挑戦」
- 日時：10月6日（日）1) 10:00～12:00、2) 13:30～15:30
 - 場所：茶庭内「花の茶屋」
 - 参加費：350円
 - 指導：重要無形文化財 細川紙の継承者谷野裕子氏
 - 参加者：50名

IV. 主催公演・講座・セミナー事業

1. 主催公演

伝統文化等の普及と芸術鑑賞会を通じた情操教育として、能楽堂における定期演能会や獅子舞、野外における薪能、フロアコンサート等の公演を行った。

(1) 定期演能会（入場者総数942名）

- ① 期日 平成25年5月25日（入場者数339名）
 演目 能 「三輪」宝生流 辰巳満次郎 他
 狂言「空腕」大蔵流 山本泰太郎 他
- ② 期日 平成25年12月1日（入場者数431名）
 演目 能 「野守 白頭」観世流 浅井文義 他
 狂言「清水」野村万蔵 他
- ③ 期日 平成26年2月15日（入場者数172名）
 演目 能 「白田村」喜多流 粟谷明生 他
 狂言「二九十八」大蔵流 善竹十郎 他

(2) 第29回MOA美術館薪能（ムア広場特設会場）

- ① 期日 平成25年8月1日（入場者1401名）
 演目 能 「菊慈童 遊舞之楽」観世流 関根知孝 他
 狂言「文相撲」和泉流 三宅右近 他
 能 「鉄輪 早鼓之伝」観世流 観世清和 他
- ② 期日 平成25年8月2日（入場者1166名）
 演目 能 「弱法師」宝生流 渡邊荀之助 他
 狂言「酢薑」大蔵流 大蔵彌太郎 他

能 「紅葉狩」宝生流 宝生和英 他

(3) 初春の舞 平成26年1月1日(272名)

熱海芸妓組合による新春の舞を、メインロビーにて公演

(4) 獅子舞 平成26年1月2日・3日(両日各2回、1595名)

横浜・関古式囃子保存会によるお囃子を、能楽堂にて公演

(5) コンサート

能楽堂、応接室、ロビー、円形ホールなど、美術館の各所でコンサートを開催し、来館者に音楽を提供した。

2. 主催講座

(1) 山月・光輪花クラブ

花の美しさを楽しみながら、植物から学び、花をいける体験を大切にして、豊かな情操を育むことを目的に、お花の講座の実施

① 光輪花クラブ 会員数 12,376名

日本人の自然観に基づき、季節の美を楽しみながら情操を高めていくいけばなを生涯教育として、いけばな教室(光輪花クラブ)を実施。

② 公共施設いけこみ 件数 約10,000箇所

花のある豊かな生活と町づくりを願い、地域社会の方々とともに、毎週公共施設へのいけこみ展示活動の実施。

③ 海外における活動

いけばなを通して、日本の自然観と自然の美を楽しみながら生活を豊かにしてきた精神文化を学び、日常生活に生かしていく。

i 光輪花クラブ

アメリカ・ペルー・アルゼンチン・ブラジル・チリ・韓国・ベルギー・フランス・スペイン・イタリア・ポルトガルで実施

ii メキシコ生命科学芸術学院における花の授業

iii タイ生命科学芸術学院における花の授業

3. 主催セミナー

(1) 源氏物語文学セミナー(参加者総数960名)

i 開催日 平成25年4月17日、5月22日、6月19日、7月24日、9月11日、10月16日、11月20日、12月11日

平成26年1月22日、2月19日、3月19日

ii 講師 羽深恵美

V. 育成事業

青少年の健全な心と体の育成に資するために、学校・家庭・地域社会が広く一体となった、美による情操教育(美育)の一層の普及に努めた。

1. スクールプログラム

(1) 学校、社会教育施設等において、教育普及授業として館外講座を実施した。

平成25年

7月10日 熱海市立第二小学校3・6年生(37・59名)
7月11日 熱海市立熱海中学校1年生(80名)
7月26日 熱海市立多賀小学校6年生(70名)
9月17日 三島市立佐野小学校5・6年生(64・49名)
9月19日 川崎市立宮内小学校5年生(140名)
9月28日 川崎市立白幡台小学校5年生(67名)
10月8日 前橋市立大胡小学校5年生(76名)
10月11日 むつ市立苫生小学校5年生(187名)
むつ市立奥内小学校3~6年生(40名)
川崎市立真福寺小学校6年生(70名)
10月15日 花巻市立太田小学校4・5・6年生(69名)
10月16日 米沢市立興讓小学校3・4・6年
米沢市立第二中学校1年生(114名)
10月17日 酒田市立富士見小学校5・6年生(130名)
10月18日 横手市立横手南小学校5年生(85名)
10月24日 川崎市立東生田小学校6年生(90名)
川崎市立金程小学校6年生(90名)
川崎市立小田小学校6年生(90名)
11月20日 座間市立相模が丘小学校4年生(88名)
12月5日 東北福祉大学 風間ゼミ(4名) いけばな紹介
12月6日 東北福祉大学 健康・福祉開発猪ⅠⅡ(14名) いけばな実習

平成26年

1月27日 呉市立阿賀中学校1・2・3年生(110・114・95名)
2月6日 伊豆の国市立大仁中学校2年生(150名)
2月17日 伊豆の国市立長岡中学校2年生(120名)
伊豆の国市立修善寺中学校2年生(123名)
2月19日 熱海市立伊豆山小学校6年生(13名)
2月28日 横浜市立蒔田中学校3年生(150名)
熱海市立第二小学校5年生(60名)
3月4日 富士市立岩松北小学校5年生(120名)
3月12日 藤枝市立高洲中学校3年生(200名) いけばな紹介
3月17日 相模原市立由野台中学校(146名)

(2) 文化庁支援授業

①「文化遺産を生かした地域活性化事業 地域の文化遺産次世代継承事業」

共催：日本工芸会、各地域の伝統工芸復興支援実行委員会・教育委員会

平成25年

9月6日 つがる市立柏中学校3年生(62名)
津軽塗ワークショップ【室瀬和美、藤田正堂】
9月7日 八戸市立湊中学校3年生・美術クラブ(50名)
陶芸ワークショップ【橋本昌彦、馬場興彦】

②「文化遺産を活かした地域活性化事業 伝統文化親子体験教室」

共催：日本工芸会、伝統工芸復興支援実行委員会・教育委員会

平成25年

- 10月22日 石巻市立和瀨小学校5・6年生(46名)
竹工芸ワークショップ【藤沼昇、飛樋節子】
- 11月5日 石巻市立和瀨小学校3・4年生(48名)
陶芸絵付ワークショップ【浅野治志(千田沙和里・五十嵐愛未)】
- 12月2日 石巻市立和瀨小学校5・6年生(48名)
木工ワークショップ【吉田宏信、本間 潔】
- 平成26年
1月21日 石巻市立和瀨小学校5・6年生(48名)
陶芸のお話・茶の湯ワークショップ【前田正博】

(3) 中学生の職場体験学習

熱海市立初島中学校2年生(1名)、熱海市生涯学習課 栗木氏同行

- ① 期日 平成26年1月22日
② 内容 MOA美術館の活動概要についての講義、館内見学、取り扱い実習

(4) 博物館実習の受入れ

東北芸術工科大学、大正大学、清泉女子大学(3名)

- ① 期間 平成25年7月30日～8月5日
② 内容 講義、バックヤード見学、取り扱い実習、課題学習、薪能の受入れ

(5) 美術館を楽しむ体験コース

①MOA美術館「富士山フェア&美術館 de 夏まつり」

(a)期間：平成25年7月26日から8月20日まで(26日間)

(b)催し物

- 富士登山スタンプラリー(7/26～8/20、館内、26日間、903人)
- スライドレクチャー・ギャラリートーク(7/26・27、8/6・9・10・16、能楽堂、6日間、124人)
- 富士山風鈴を作ろう(7/29～31、1階ロビー、3日間、68人)
- ふじっぴーと記念撮影(8/3～6、2階ロビー、4日間、140人)
- さくやちゃんと記念撮影(8/10～14、2階ロビー、5日間、241人)
- 紙飛行機を作って飛ばそう(8/10・17、ムア広場、2日間、90人)
- 親子でスケッチ(8/19、応接室、1日、7人)
- 熱海こがしまつり芸妓の舞(7/16、2階ロビー、100人)
- 熱海屋台ばやし笛伶會・和太鼓演奏(8/11、能楽堂、350人)
- JAZZギター(8/12、2階ロビー、109人)
- 海に見えるロビーコンサート(8/14、2階ロビー、326人)
- 納涼縁日(8/3・4、8/10～14、茶の庭の入口、7日間、788人)

②箱根美術館「2013夏休み わくわく体験プログラム」

(a)期間：平成25年7月26日～8月20日

(b)内容：子どもたちが楽しく美術館や美術品、そして各種の体験型学習に触れて、その中で学びながら情操を高めていく事業

(c)後援 静岡県教育委員会、神奈川県教育委員会

(d)催し物

- アドベンチャークイズ 232人
- 茶の湯をたのしむ 19人

○苔玉づくり	35人
○野の花をいける	69人
○うちわづくり	24人
○飾り結び体験	29人

2. MOA美術館児童合唱団の充実と体制整備

合唱と美術鑑賞を合わせて楽しむことによって、音楽教育における感性育成を目的とした児童合唱団の活動を行った。

3. 美術文化インストラクターの育成と資格の付与

- (1) インストラクター数 5181名
- (2) インストラクターの資質向上を図る研修会を各地区で開催
- (3) 3年ごとのインストラクター更新研修を各地で実施
- (4) 新規インストラクター審査を実施し、新たに275名に資格付与

VI. 経営基盤の拡充

1. 経営改善

- (1) 顧客満足循環型経営への改善（職員によるワークショップの充実）
「市民に開かれた美術館」、「新しい公共性」をもった美術館をめざして、行政と観光関連団体との協働による顧客満足型経営への改善を図った。

① 「第一回 熱海ブランド『A-PLUS』フェア」

地域産業の魅力紹介と町づくりに向けて、商工会議所との協働企画

- (a) 開催日：平成25年6月15日・16日（2日間）
- (b) 参加出店数：10店（10品目の認定商品を含む36品目を各店が販売）
- (c) 主催：「熱海商工会議所」とのコラボレーション企画

② 「第二回 熱海ブランド『A-PLUS』フェア」

(a) 開催日：平成25年12月23日・24日（2日間）

- (b) 参加出店数：10店（10品目の認定商品を含む36品目を各店が販売）
- (c) 主催：「熱海商工会議所」とのコラボレーション企画

③ 「熱海カフェ」

来館者の要望と満足度アップに向けた試行実験として、熱海純喫茶組合の協力を得て実施

- (a) 開催日：平成25年7月26日から8月20日まで（24日間）
- (b) 場所：茶の庭「花の茶屋」
- (c) 利用客：3,309人
- (d) 主催：「熱海純喫茶組合」（組合が営業するコラボレーション企画）

④ 「熱海アートフェスティバル2013」

熱海市の要請により、秋季における熱海への集客に向けた取り組みとして、平成26年から“熱海シティープロモーション”秋のテーマ「文化とグルメ」の企画をMOA美術館が中心となり推進することが決まり、平成25年9月から12月

の3ヶ月間、プレプロモーションとして「熱海アートフェスティバル 2013」を開催した。

- (a)開催日：平成25年9月1日から12月24日まで（85日間）
- (b)催し物：熱海カフェは、「レストラン桃山」が営業
- i) 人間国宝 直伝！日本文化体験教室（9/16、能楽堂・応接室）
 - ii) 手もみ茶体験（9/22・23、10/19・20、1階ロビー）
 - iii) 和菓子デザイン・ワークショップ（9/28・29、花の茶屋）
 - iv) 細川紙手漉き和紙作りに挑戦（10/6、花の茶屋）
 - v) アート&ミュージック（10/13～12/23、2階メインロビー等、15回）
 - ・ 真野・後藤・竹中（ヴァイオリン・リコーダー・ピアノ、10/13）
 - ・ アキダス（ポップス、10/14）
 - ・ 菅原さおり（声楽・ピアノ、10/20）
 - ・ シルクロードの彩 二胡コンサート（10/27、能楽堂）
 - ・ アキダス（ポップス、11/2）
 - ・ 後藤・竹中（リコーダー・ピアノ、11/3）
 - ・ 山田岳・小松かな（オーボエ&ギター、11/10）
 - ・ 川村純子（ピアノ弾き語り、11/16）
 - ・ 村上通（ピアノ弾き語り、11/17）
 - ・ 菅原さおり（声楽・ピアノ、11/24）
 - ・ 清水紀幸（サクスカルテット、11/30）
 - ・ ミュージウムコンサート・木管八重奏「ハルモニアムジークの饗宴」
(12/8、能楽堂)
 - ・ 真野・後藤・阿部羅（ヴァイオリン・リコーダー・ピアノ、12/15）
 - ・ 中村由利子（ピアノ、12/22）
 - ・ 山口佳名子（ヴァイオリン・ピアノ、12/23）
 - vi) 紅葉の絶景スポット「樵亭」露地 特別公開！（11/16～27、12/1～8）
 - vii) 江戸時代へタイムスリップ光琳屋敷ガイドツアー（11/16・17・22・23、12/1・7・8、光琳屋敷）
 - viii) 熱海カフェ（10/19～11/23、1階ロビー、期間内12日間）
 - ix) 熱海カフェ（11/16～12/8、花の茶屋、期間内7日間）
 - x) グルメ企画「家康御膳」（11/27、二條新町・一白庵）
 - xi) 学芸員によるスライドレクチャー（期間中の毎土曜日、能楽堂）

(2) 観光客の誘致・誘客の改善強化など

① 熱海後楽園ホテルとの連携

- (a) 農協観光 あいち知多支店の団体旅行（5,000人）誘客

(3) コスト削減と増収に向けた経営改善計画案などの策定

「経営改革提言書」を策定し、それに基づいてコスト削減に向けた改革に努め、本年の削減目標を達成した。

(4) 寄付金制度（ファンドレイジング）の推進

美術館のホームページから、財団への寄付の申込みと送金ができるシステムを整備し、平成26年2月から運用を開始した。

2. 入館者増加をめざした取り組み

(1) 広報・営業活動の推進

① ホームページの刷新

- (a) 時代性を考慮し、魅力的なコンテンツの充実を図り、見やすい内容にした。
- (b) 展覧会をはじめイベント行事などの情報を、早めにアップするようにした。
- (c) 特に、SEO キーワードに心がけ、検索から訪問、閲覧につながるようにした。

② フェイスブックの充実

- (a) 展覧会の見どころ、イベント情報などをリアルタイムでアップ。
- (b) 「いいね」の獲得数をバロメーターに顧客ニーズを掌握、内容充実に努める。
- (c) フェイスブックから、ホームページに来る仕組みの充実。

③ マスコミへの情報提供

展覧会、催し物等の情報を積極的に配信、取材に協力をしている。

④ メールマガジン（アートインフォメーション）配信（2,000名、毎月2回）

⑤ ポスター掲示・チラシ配布

MOA美術館展覧会イベントポスターを年間6回作成し、熱海市内373か所及び全国259か所に掲出依頼。

⑥ 熱海市との協働

- (a) 熱海市役所・熱海市観光団体（観光協会、ホテル旅館協同組合、商工会議所）との連携強化を図った。
- (b) 各団体への行事・研修・会議の誘致
- (c) 受入行事
 - 1) 第3回 熱海ブランド「A-PLUS」認定式（10/25、応接室1～3）
 - 2) 平成25年度 経営指導員研修会（10/25、商工会議所主催、応接室3）
 - 3) 第72回 静岡県東部都市副市長会議（11/6、熱海市主催。11市、12人）
 - 4) 熱海市成人式（1/12、能楽堂）
 - 5) 熱海ジュニアグランプリ表彰式（1/19午前、能楽堂）
 - 6) 熱海市PTA協議会教育講演会（1/19午後、能楽堂）
 - 7) 熱海市地震防災講演会（2/24、能楽堂）

(2) MOA美術館友の会の拡大

① 「友の会」及び近隣住民を対象とした芸術啓蒙活動

i 箱根美術館・プレミアムシーズン 紅葉と苔の美の回廊

期日 平成25年11月3日～30日（来館者63,421名）

場所 箱根美術館と神仙郷

内容 友の会会員をはじめ、一般来館者、美術館協力者とその家族や知人、近隣住民を対象に、紅葉の美しい箱根美術館において、各種の芸術に楽しんでいただき、美術館活動の一層の啓蒙を進めた。

各催し物 抹茶席 真和亭立礼席・広間席

特別公開 庭園「石樂園」、施設「日光殿」と前庭

特別公演 「琉球舞踊」照屋倫子社中 於：日光殿

特別公演 「薩摩琵琶演奏」高久穂芳、川原田容子 於：日光殿
美術セミナー 於：日光殿

3. 施設の貸与事業

(1) MOA美術館 茶の庭施設の貸出

① 第29回光琳茶会

- (a) 開催日：2月22日（土）同23日（金）
- (b) 席主：青々庵 濃茶席 石黒黙々庵（東京）
樵亭 薄茶席 内山常祥庵（金沢）
一白庵 濃茶席 MOA美術館
- (c) 参加者：426人（内訳：2月22日225人、同23日201人）

(2) 能楽堂の貸出

① 熱海市及び熱海市PTA行事

- (a) 熱海市成人式（438名）
 - i) 期日：平成26年1月12日
 - ii) 主催：熱海市教育委員会生涯学習課
- (b) 第13回アタミ・ジュニアグランプリ表彰式（200名）
 - i) 期日：平成26年1月19日
 - ii) 主催：熱海市青少年健全育成市民会議
- (c) 熱海市教育講演会（300名）
 - i) 期日：平成26年1月19日
 - ii) 主催：熱海市PTA協議会
 - iii) 講師：古内義明マスターズ・スポーツ・マネジメント代表取締役
 - iv) 演題：「親子で夢を育もう！」～日米一流アスリートたちの成功と挫折から学ぶ～
- (d) 地震防災講演会（400名）
 - i) 期日：平成26年2月24日
 - ii) 主催：熱海市危機管理課
 - iii) 講師：池田恵子静岡大学教育学部社会科教育(地理学) 教授
 - iv) 演題：「多様な人々の視点を活かした地域の防災対策」
- ② 熱海市観光協会行事
 - (a) 第28回ミス熱海梅の女王コンテスト（400名）
 - i) 期日：平成25年11月23日
 - ii) 主催：熱海市観光協会

4. 美術館設備・施設（庭園を含む）改善・改修

(1) MOA美術館改修検討会合を5回開催し、改修コンセプトについて討議し、策定の方向づけを進めた。

(2) 美術館の安全確保に向けた対策

① 施設・設備の安全対策、サービス向上に向けての改善・改修

- (a) エスカレーター入口横 滝前の植栽外溝工事の実施
- (b) 箱根美術館別館空調設備改修工事の実施

② 美術館の防災、防犯の設備、危機管理体制の整備、強化

- (a) MOA美術館アートストリート躯体強度・天井版耐震安全性調査の実施
- (b) 監視カメラシステム無停電装置更新工事の実施

(3) 美術品保存に伴う展示環境及び展示方法の改善

日本各地や韓国の話題の美術館を視察し、最新の建築思想、展示環境、展示方法等を多角的に研究し、改修時に導入すべきあり方と施設・設備についての研究を進めた。

(4) MOA美術館の本格的な改修に向けて、施工業者との調整と完成度を高めるためPM会社を導入することを決めた。

(5) 庭園の改善

作庭からの経年に伴う樹木の成長から庭園意図を回復するため、箱根美術館のみじの老木を成木に植え替え、庭園維持・改善に努めた。

V. 収益事業

1. 物品販売

(1) 箱根美術館売店の運営

箱根美術館の入館者の増加に伴い、売上が増加した。

□ 処務報告事項

1. 理事会並びに評議員会開催の件

- 理事会を平成25年4月1日より平成26年3月31日迄に2回開催した。
- 評議員会を平成25年4月1日より平成25年3月31日迄に1回開催した。

(1) 理事会に関する事

開催年月日		会議事項	
H. 25. 4. 20	議案	平成25年度事業計画書承認の件	可決
H. 25. 4. 20	議案	平成25年度収支予算書承認の件	可決
H. 25. 4. 20	議案	定款変更承認の件	可決
H. 25. 4. 20	議案	相談役承認の件	可決
H. 25. 4. 20	議案	諸規程承認の件	可決
H. 25. 6. 5	議案	平成24年度 事業報告及び会計報告承認の件	可決
H. 25. 6. 5	議案	定款変更承認の件	可決
H. 25. 6. 5	議案	諸規程承認の件	可決
H. 25. 6. 5	議案	評議員会開催の件	可決
H. 25. 12. 6	議案	代表理事選定の件	可決
H. 25. 12. 6	議案	業務執行理事選定の件	可決
H. 25. 12. 6	議案	MOA美術館・箱根美術館 館長選定の件	可決
H. 26. 3. 25	議案	平成26年度 事業計画書及び予算書承認の件	可決
H. 26. 3. 25	議案	収益事業変更申請の件	可決
H. 26. 3. 25	議案	MOA美術文化インストラクター報酬規程承認の件	可決
H. 26. 3. 25	議案	平成25年度の事業報告	可決

(2) 評議員会に関する事

開催年月日		会議事項	
H. 25. 6. 28	議案	議長及び議事録署名人選出の件	可決
H. 25. 6. 28	議案	平成24年度 事業報告及び会計報告承認の件	可決

H. 25. 6. 28	議案	定款変更承認の件	可決
H. 25. 6. 28	議案	諸規程承認の件	可決

2. 職員異動の件

(1) 採用職員 1名

(2) 退職職員 7名

(3) 職員数

平成25年度末現在

	職 員	男・男	女・女
計	47	23	24

以上

資料 I

平成 25 年度美術品の貸出一覧

【国内】

1. 展覧会名 「もののあはれ」と日本の美展
会場・会期 サントリー美術館 平成 25 年 4 月 17 日（水）～6 月 16 日（日）
美術品名 源氏物語絵巻 住吉具慶 計 1 件
2. 展覧会名 特別展「和様の書」
会場・会期 東京国立博物館 平成館 平成 25 年 7 月 13 日（土）～9 月 8 日（日）
美術品名 国宝 手鑑「翰墨城」 計 1 件
3. 展覧会名 「竹内栖鳳」展
会場・会期 東京国立近代美術館 平成 25 年 9 月 3 日（火）～10 月 14 日（月）
美術品名 潮沙去来 竹内栖鳳
夏鹿 竹内栖鳳 計 2 件
4. 展覧会名 秋季特別展「歌仙 —王朝歌人への憧れ—」
会場・会期 徳川美術館 平成 25 年 9 月 28 日（土）～11 月 4 日（月・祝）
美術品名 三十六歌仙 斎宮女御図 岩佐又兵衛勝以
重美 官女図 岩佐又兵衛勝以 計 2 件
5. 展覧会名 「伊達政宗の夢—慶長遣欧使節と南蛮文化—」展
会場・会期 仙台市博物館 平成 25 年 10 月 4 日（金）～11 月 17 日（日）
美術品名 重文 洋人奏楽図屏風 計 1 件
6. 展覧会名 「没後 50 年 板谷波山展」
会場・会期 茨城県陶芸美術館 平成 25 年 10 月 5 日（土）～12 月 8 日（日）
泉屋博古館分館 平成 26 年 6 月 14 日（土）～8 月 24 日（日）
美術品名 八ツ手彫嵌鉢 板谷波山
彩磁椿花香炉 板谷波山
彩磁葡萄文様鉢 板谷波山
葆光彩磁和合紋様花瓶 板谷波山
彩磁瑞花祥鳳紋様花瓶 板谷波山 計 5 件
7. 展覧会名 特別展 宮川長春展
会場・会期 大和文華館 平成 25 年 10 月 12 日（土）～11 月 17 日（日）
美術品名 柳下腰掛美人図 宮川長春
水遊び図 宮川長春
旗亭美人図 宮川長春 計 3 件
8. 展覧会名 雅展第 5 回「鎌倉」
会場・会期 瀬津雅陶堂 平成 25 年 10 月 25 日（金）～10 月 29 日（火）
美術品名 重文 仮名消息 藤原俊成 計 1 件

9. 展覧会名 特別展「光悦—桃山の古典(クラシック)」
 会場・会期 五島美術館 平成 25 年 10 月 26 日(土)～12 月 1 日(日)
 美術品名 書状 本阿弥光悦 3 幅
 鹿下絵新古今集和歌巻 本阿弥光悦 1 巻
 鹿下絵新古今集和歌巻断簡 本阿弥光悦 2 幅
 花卉摺絵新古今集和歌巻 本阿弥光悦 1 巻
 芍薬摺絵古今集和歌巻 本阿弥光悦 1 巻
 忍草摺絵古今集序書巻 本阿弥光悦 1 巻
 花卉摺絵蘭亭序書巻 本阿弥光悦 1 巻
 花卉松山摺絵漢詩巻 本阿弥光悦 1 巻
 花卉摺絵岳陽楼記書巻 本阿弥光悦 1 巻
 草木摺絵和漢朗詠集詩歌巻 本阿弥光悦 1 巻
 四季草花下絵新古今集和歌色紙帖 1 帖
 忍草摺絵古今集和漢朗詠集色紙 1 幅
 膳所茶碗 伝本阿弥光悦 1 点 計 16 件
10. 展覧会名 特別展「井戸茶碗 —茶人が慈しんだ朝鮮のやきもの—」
 会場・会期 根津美術館 平成 25 年 11 月 2 日(土)～12 月 15 日(日)
 美術品名 井戸茶碗 銘常盤
 井戸茶碗 銘本阿弥 計 2 件
11. 展覧会名 「国際浮世絵学会創立 50 周年記念展 浮世絵の全貌」展
 会場・会期 江戸東京博物館 平成 26 年 1 月 2 日(火)～3 月 2 日(日)
 名古屋市博物館 平成 26 年 3 月 11 日(火)～5 月 6 日(火)
 美術品名 寒泉浴図 喜多川歌麿
 円窓九美人図 鳥文斎栄之 計 2 件

以上

